

第35回 国際福祉機器展 H.C.R.2008

日時：9月24日（水）～26日（金） 10：00～17：00

会場：東京国際展示場（東京ビッグサイト） 当社ブース：東4ホール02-02

9月24日（水）～26日（金）の3日間、東京ビッグサイト東展示場にて開催されます福祉機器関連国内最大の展示会「第35回国際福祉機器展（H.C.R.2008）」に出展します。ぜひこの機会にアクセスインターナショナルの製品を体感してください。入場料は無料です。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【日時】 2008年9月24日（水）～26日（金）10：00～17：00

【会場】 東京ビッグサイト(有明) 東展示ホール

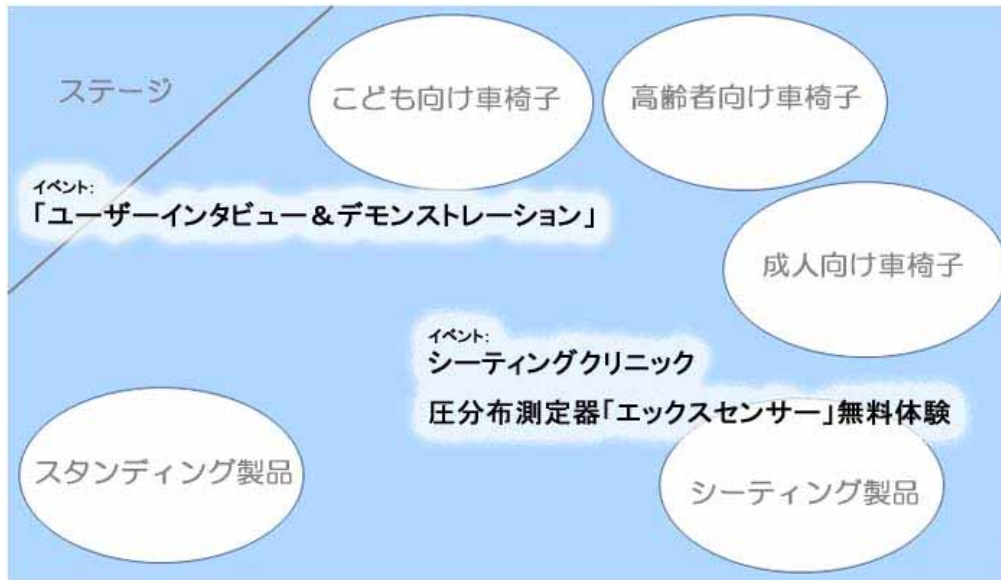
【主催】 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

【入場料】 無料

【当社展示ブース】 東4ホール 02-02

【展示ブースでのイベント】

展示ブースでは、弊社取扱製品の展示、試乗はもちろん、こちらのイベントをご用意しております。



「ユーザーインタビュー & デモンストレーション」

弊社の製品を活用されているユーザーをステージにお招きして、近況や夢、製品のことなどをデモンストレーションを中心にインタビュー形式でご紹介いたします。

9月24日(水)

< 午後 >

<p>「丸の内人気カフェ支配人はスタンディング車いすユーザー」</p>	<p>「スイッチ一つでパソコンや車いすを操作！ 社会に出る前に準備していること。」</p>	<p>「スタンディング車いすで得られた恩恵」</p>
<p>渡邊 剛様 スタンディング車いすユーザー (カフェ支配人) 脊髄損傷による下半身麻痺。 「ブルーランジェリ・パティスリー・ブラスリー」丸の内「VIRION」</p>	<p>白井 孝幸様 車いす & コミュニケーション機器ユーザー (高校生) 膝の動作によりパソコンや電動車いすを操作。 脳性麻痺による四肢麻痺。手動車いす自操、音声による会話不</p>	<p>鈴木 康太郎 スタンディング車いすユーザー (弊社社員) 手元のジョイスティックを使って電動車いすを操作。 脳性麻痺により下肢に重い障害あり。手動車いす自操不可。</p>

9月25日(木)

< 午前 >

<p>「特殊コントローラーを利用した電動車いす操作と自立生活」</p> <p>岡部 貴聡様 電動車いすユーザー (イラストレーター) 顎の動作により電動車いすを操作。 頸髄損傷による四肢麻痺。手動車いす自操不可。</p>	<p>「スイッチ一つでパソコンや車いすを操作！ 社会に出る前に準備していること。」</p> <p>白井 孝幸様 車いす & コミュニケーション機器ユーザー (高校生) 膝の動作によりパソコンや電動車いすを操作。 脳性麻痺による四肢麻痺。手動車いす自操、音声による会話不</p>	<p>「スタンディング車いすで得られた恩恵」</p> <p>鈴木 康太郎 スタンディング車いすユーザー (弊社社員) 手元のジョイスティックを使って電動車いすを操作。 脳性麻痺により下肢に重い障害あり。手動車いす自操不可。</p>
--	--	---

< 午後 >

<p>「選手生命を左右する日常用車いす選び！ & 北京パラリンピックレポート」</p> <p>成田 真由美様 日常用車いすユーザー (北京パラリンピック水泳選手) 横断性脊髄炎による下半身麻痺。</p>	<p>「スイッチ一つでパソコンや車いすを操作！ 社会に出る前に準備していること。」</p> <p>白井 孝幸様 車いす & コミュニケーション機器ユーザー (高校生) 膝の動作によりパソコンや電動車いすを操作。 脳性麻痺による四肢麻痺。手動車いす自操、音声による会話不</p>	<p>「特殊コントローラーを利用した電動車いす操作と自立生活」</p> <p>岡部 貴聡様 電動車いすユーザー (イラストレーター) 顎の動作により電動車いすを操 頸髄損傷による四肢麻痺。手動車いす自操不可。</p>
---	--	--

9月26日(金)

< 午前 >

<p>「自分で営業して仕事とってます！」</p> <p>小橋 弘照様 車いす & コミュニケーション機器ユーザー (グラフィックデザイナー) 顎の動作によりパソコンを操作。 脳性麻痺による四肢麻痺。手動車いす自操、音声による会話不</p>	<p>「スタンディング車いすで得られた恩恵」</p> <p>鈴木 康太郎 スタンディング車いすユーザー (弊社社員) 手元のジョイスティックを使って電動車いすを操作。 脳性麻痺により下肢に重い障害あり。手動車いす自操不可。</p>
---	---

< 午後 >

<p>「京谷さんにとっての日常用、バスケット用車いす！ & 北京パラリンピックレポート」</p> <p>京谷 和幸様 日常用 & バスケットボール車いすユーザー (北京パラリンピック車いすバスケットボール選手) 脊髄損傷による下半身麻痺。</p>	<p>「自分で営業して仕事とってます！スイッチ一つで名刺・ポスター制作...」</p> <p>小橋 弘照様 車いす & コミュニケーション機器ユーザー (グラフィックデザイナー) 顎の動作によりパソコンを操作。 脳性麻痺による四肢麻痺。手動車いす自操、音声による会話不</p>	<p>「スタンディング車いすで得られた恩恵」</p> <p>鈴木 康太郎 スタンディング車いすユーザー (弊社社員) 手元のジョイスティックを使って電動車いすを操作。 脳性麻痺により下肢に重い障害あり。手動車いす自操不可。</p>
---	--	---

「圧分布測定器 エックスセンサー体験」

「車いす使用時に
お尻や背中にどんな圧力がかかっているのか
チェックしてみませんか。」

使用時間の長い車いすでの体にかかる圧を視覚的にご覧いただき、体の痛みを取り除くための参考にしたり、褥瘡や再発予防を行っていただくための企画です。この機会に是非車いす上での圧測定をお試ください。
また、ブースにはクッションやポジショニングベルトなどたくさんのシーティング製品をご紹介しますので、エックスセンサー体験とあわせてお試ください。
ご要望の際には、受付または、シーティング製品コーナーでお声掛けください。

シーティングの相談体験会「シーティング・クリニック」(事前のご予約を受け付けています。)

車いすに座っていて、こんなことを感じたことはありませんか？

- 体に変形が始まっている。
- 褥瘡の心配がある。または、既に褥瘡になったことがある。
- いつもずり落ちた姿勢で座ってしまう。
- 体が前や横に倒れてしまう。
- 長時間車いすに乗ってられない。

車いす上での体の痛み、疲れ、褥瘡、変形などの問題を解決するお手伝いをいたします。ご希望に応じて車いすやシーティングを再設定したり、さまざまな製品を体験していただくことができます。
ご来場時に確実にシーティング・クリニックをお受けになりたい場合は事前にご予約ください。体験される方にあわせた製品をご用意してお待ちいたします。

ご予約はこちら：

シーティング・クリニックご依頼メールアドレス： info@accessint.co.jp

お手数ですが、メール件名に「HCRシーティング・クリニック希望」とご記入ください。
また、メール内容欄にHCR期間内(9月24日～26日 10時～16時)でのご希望日時、お名前、電話番号、e-mailアドレスをあわせてご記入ください。後日ご連絡申し上げます。

【ワークショップ&セミナー】

日時	9月24日(水) 13:30～14:30	9月25日(木) 14:00～15:15	9月26日(金) 12:30～13:45
形式	障害児向け シーティングワークショップ	高齢者向け シーティングセミナー	スタンディングセミナー
テーマ	障害児の変形予防のための シーティング	車椅子で床ずれを治す。予防 再発防止のためのシーティング	立てない人を立ち上がらせるス タンドイングの効用
会場	東5ホール 特設B会場	東展示ホール セミナー会場4	東展示ホール セミナー会場4
講師	山崎 泰広 (シーティングスペシャリスト)	山崎 泰広 (シーティングスペシャリスト)	Jurg Stol (PT/Levo社) Andrew Gardeen (Altimate Medical社)

これらのセミナーは先着順となりますので、会場までお早めにおいでください。

【会場アクセス】

日時:9月24日(水)~26日(金)10:00~17:00

会場:東京国際展示場(東京ビッグサイト)当社ブース 東4ホール 02-02

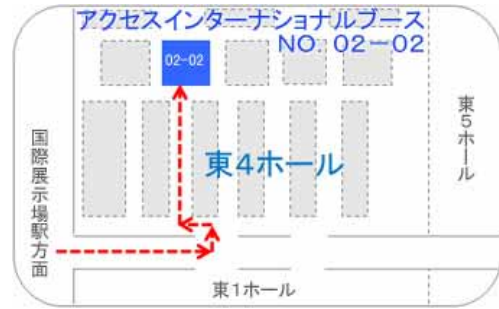
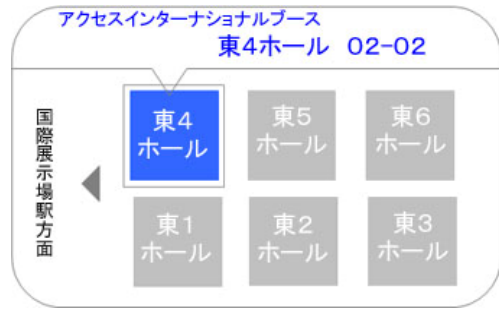
入場無料

・りんかい線

JR、地下鉄新木場駅から約5分「国際展示場」駅下車
徒歩約7分

・ゆりかもめ

JR、地下鉄新橋駅から約20分「国際展示場正門」駅下車
徒歩約3分



【お問い合わせ】

(株)アクセスインターナショナル AT事業本部

お電話:03-5248-1151

メールアドレス: info@accessint.co.jp (お手数ですがメール件名に「HCR2008」とご記入ください。)